

## 令和3年度使用中学校用教科用図書の「採択教科用図書」及び「採択理由」

### 【理科】

#### 1 採択教科用図書

- 啓林館

#### 2 採択理由

(1) 啓林館は、各学年の目標、内容、学習指導要領の趣旨を踏まえて、次のような編集がなされている。

- 単元の導入では「学ぶ前にトライ！」で身のまわりの疑問について考えさせることで、生徒に単元の見通しをもたせるとともに、課題の把握から解決までの探究の流れの各段階が、1つの流れとして図や写真とともに視覚的に分かるように示されており、生徒が探究を意識して取り組めるような構成・配列等の工夫が見られる。
- 「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、各単元に「探Q実験・実習」を設けるとともに、対応する巻末冊子の「探Qシート」を活用することで、主体的・対話的に観察・実験の計画を立てたり、結果を整理し、分析・解釈したりできるようにするなどの工夫が見られる。
- 単元扉や章扉に大きな写真や図を配置したり、動画につながるQRコードを掲載したりして、生徒の学習内容への興味・関心や理解を高め、新たな気づきや疑問などをもちやすくするなどの工夫が見られる。

(2) 啓林館は以下の点で、特に本地区の実態に合致していると言える。

- 例えば天気に関する学習など、単元の構成・配列が、台風接近が多い本県の実態に合っている。また、本県に関連する資料の数も一番多い。
- 「部活ラボ、お料理ラボ」が示され、地域や日常生活と関連付けて考えられる工夫が見られる。
- 「防災減災ラボ」が示され、災害の経験から得た知恵を生かせる工夫が見られる。

日向市教育委員会においては、北部採択地区協議会での「研究資料」及び専門委員の報告に対する質疑・応答後の選定結果を参考に、教育委員による協議がなされ、啓林館の教科用図書が最適であるとして採択した。